

こころ育てる絵本との出会い

マクちゃん通信

2014 4 - 5 vol. 25

絵本原画展

はた こうしろう

特集 開館20周年(2)



はた こうしろう



はた こうしろうプロフィール

1963年、兵庫県生まれ。京都精華大学美術学部卒業。絵本作家、デザイナー、イラストレーターとして国内外で活躍するほか、ブックデザインも数多く手がける。主な作品に「クーとマーのおぼえるえほん」シリーズ（ポプラ社）、「はじめてずかん」シリーズ、『おえかきブック』（コクヨS&T）、『なつのいちにち』（偕成社）などがある。東京都在住。

絵本の表現の大きさに感動。
描き方をいろいろ試すのが好きです。
生き物のことを描いていきたいです。
僕ができる数少ないことのひとつだと思うから。

絵本原画展開催

平成26年3月29日(土)～平成26年5月29日(木)



『シヨコちゃんはおいしゃさん』
(中川ひろたか／文 講談社)
シヨコちゃんは動物を助けるにアフリカへ！
シヨコさんせい、おいそがし。



『おにいちゃんといもうと』
(シャロット・ジロトウ／文
おーなり由子／訳 あすなる書房)
ちいさいもうとは、おにいちゃんに
からかわれてないばかり。
けどほんとは…

原画展示絵本

春のギャラリーでは、幼いきょうだいの時間をかわいらしく描いた『おにちゃんともつと』『こんなことできたらいいな』と子どもの想像力を広げるゆかいな「シヨコラちゃん」シリーズあわせて3冊の絵本をご紹介します。

はたこうしろう先生に インタビュー



絵本作家になられたきっかけは？

中学1年のとき長谷川集平さんの『はせがわくんきらいや』(復刊ドットコム)を学校の先生に読んでもらって、絵本の表現の大きさに感動!「いつか自分も、こういう絵本を作る人になりたい」と思ったのが最初でした。実際には、フリーでイラストレーターをしていて5年目ぐらいに、岩波書店のパンフレットの仕事がきっかけで編集者の松田素子さんに絵本の仕事をもらったのがきっかけです。一度やったら楽しくて、広告や雑誌の仕事を全部断って、児童向けの仕事にシフトしました。

画材は何を使っているのでしょうか？

「シヨコラちゃん」や『なつのいちにち』(偕成社)は水彩ガッシュです。『おにちゃんともつと』『なんかは、まず鉛筆で線を描いて、それを水彩紙にコピーをした上に透明水彩で彩色します。この2つが主に使う方法で、ほかにパソコンを使うことも多いですね。描き方は、いろいろ試してみるのがとても好きなんです。

今回、絵本原画展を行う絵本の制作秘話や思い出を教えてください。

『おにちゃんともつと』
嫁さんが翻訳を担当していますが、打ち合わせは、いつも嫁さんと編集者と3人。おかげで話が早くて!一緒に考えながらその場でラフをどんどん描き直していった。すごくはかどりました。(笑)

「シヨコラちゃん」シリーズ

ブルーナみたいな絵本をつくりましょと始まった企画なんですけど、とにかく中川さんからくる話がぶっ飛んでいて毎回楽しかったですね。車の運転はもちろん、飛行機も操縦しちゃうんですから!僕も負けないように楽しんで描きました。

今まで手がけられた絵本の中で、一番印象深い絵本は？

『なつのいちにち』ですね。子どもの頃の思い出を描いたのですが、そのエピソード自体が僕らの風景となっている大切なお話なんです。絵もたつぷり時間をかけて描いたので、制作中は本当に幸せな時間でした。

絵本をお作りになるときのこだわりは？
自分がほしいと思える絵本を作ること。

今後どのような絵本を描いていきますか？
生き物のことを描きたいです。僕が子どもたちにできる数少ないことの一つだと思います。

います。もう一つは、嫁さんとの仕事を増やしたいです。彼女とだと制作中に客観的に見てもらえて、その分いい作品ができるんです。それに仕事もはかどりますから。もう家業ですね。(笑)

ご趣味についてお聞かせください。

生き物好きの人にまじって自然の中に行くことです。もともと虫好きなんですけど、僕はたくさん集めたり深く研究したりするより、それをやってる人たちと話をしたり一緒に山や海に行くほうが楽しい。いいところ取りですがそれを本に還元できたかなと思っています。

ファンの皆さんへメッセージをお願いします。

いつも読んで下さる方、どうもありがとうございます。よくいろんな人から聞くのですが、日本は絵本が好き人が多い国だそうですね。絵本の展覧会にこんなに入国は無いそうです。自然が豊かだからか、きれいな物や楽しいことが好きな人たちが、たくさんいるのだと思います。これからも一冊ずつ大事に描いて行きたいと思っていますので、また手に取ってもらえたら嬉しいです。

はたこうしろう先生、ありがとうございます!
● ● ●

はたこうしろう先生 サイン入りの絵本を 3名様にプレゼント

応募方法 氏名、年令、住所、電話番号をご明記のうえ、ハガキでご応募ください。
〒939-0283 射水市鳥取50 射水市大島絵本館
あて先 はたこうしろうサイン本プレゼント係
締め切り 平成26年5月10日 消印有効

※発表は発送をもって代えさせていただきます。



「シヨコラちゃんのレストラン」
(講談社)



『シヨコラちゃんのレストラン』
(中川ひろたか/文 講談社)
おりよりつたのしい。
おいしいメニューがいっぱいのレストランがオープンします!



田中 祥子
射水市大島絵本館 主任指導員

特集 / 開館20周年 (2)

絵本館ボランティア・エンジェルズ

絵本館にはとても頼りになる応援者、応援団が大勢いらっしゃいます。地域の方々であったり、絵本作家・出版社などの絵本に関わる方々であったり、絵本館に通ってくださるお客様であったり…。絵本館が現在のような姿に成長し、無事20周年を迎えられるのは、そんな皆様の存在があるからこそ。これまでの応援に感謝するとともに、これからも応援していただけるよう、心を込めてしっかりと活動を続けていきたいと思っています。

*

中でも「絵本館ボランティア・エンジェルズ」の皆さんは、絵本館開館以来、私たちスタッフとともに絵本館を盛り上げてくださっている強い味方。絵本館の大応援団です。絵本が大好きというのはもちろん、描くのが好き、つくるのが好き、読むのが好き、歌うのが好きなど、それぞれの得意分野を活かして、現在約60名の方々が活動してくださっています。

開館当初は手づくり絵本キットのセットや見本作り、書架の整頓などが中心だった活動も次第に幅を広げ、絵本の読み聞かせや紙芝居、英語での絵本の読み聞かせ、パネルシアターや歌やハンドベル演奏を交えたお話し会、ピンドールやエプロンシアター

などの展示・上演、通訳など、今では多岐にわたっています。絵本館から要望する活動だけに留まらず、お互いにアイディアを出し合い、学び合い、やりたいことをこの絵本館で実現して生き生きと輝いていらっしゃる姿を拝見する度、1+1=2ではなく無限大だということ実感します。エンジェルズの皆さんとの時間を楽しみにしてくださっている来館者の方も多く、絵本館にはなくてはならない大きな存在です。

*

何よりも素敵なのは、メンバー同士、メンバーとお客様がすぐに打ち解け、話に花が咲くこと。絵本館での出会いが皆さんの人生をより豊かにしているように感じる瞬間です。そんな光景を目にする度に、絵本作家の長野ヒデ子先生の「知識や感性を豊かにするだけではなく、人と人との繋がりをつくるという大きな役割が本にはある」という言葉が蘇ります。絵本が、そしてこの絵本館が人と人とのつながりをつくる場であることを嬉しく思います。

私自身、エンジェルズの皆さんとの出会いから多くのことを学ばせていただきました。私にとってエンジェルズは、ボランティアである以上に良き師、良き相談相手。ともに活動できることに感謝するばかりです。

私のおすすめ絵本

『たなかさんちの だいぼうけん』

大島妙子／作
あかね書房

大雨が続き、たなかさんちは水没の危機!そんなとき、たなかさんちに足が生えて…!?



『ばしやにのって』

とよたかずひこ／著
アリス館

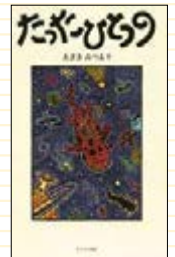
停留所の度に馬車から降りてくるのは…?ほのぼのとした絵本でありながら大笑いもできるすごい絵本。



『たったひとつの』

えざきみつる／作
あすなろ書房

オオサンショウウオのツーさんが山頂で見つけたものとは?力強い版画で生きることの意味と喜びを描く。



『キャベツが たべたいのです』

シゲタサヤカ／著
教育画劇

デビュー作からずっと注目している作家。彼女の世界が大好きです!



『かぶとむしランドセル』

ふくべあきひろ／作
おおのこうへい／絵
PHP研究所

おじいちゃんから届いたランドセルは、なんとカブトムシ!イエミツの学校生活はどうなる!?



『おかえし』

村山桂子／文
織茂恭子／絵
福音館書店

相手を思いやる気持ちから生まれる「おかえし」。おかえしのおかえしはいつまで続く!?クスッと笑える心温まる絵本。

